

北海道札幌東陵高等学校の教育

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

3年間の教育活動を通して、次に示す15の資質・能力の育成を目指す。

「未来思考力」「生きる知力」「情報収集力」「情報編集力」「論理的思考力」「人間関係形成力」「対話力」「協働力」「地域創生力」「表現力」「自己肯定力」「創造力」「キャリアプランニング力」「ストレスコントロール力」「自律的活動力」

教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- 個々の生徒の能力、適性、進路希望等に応じた教育課程を編成し、基礎・基本から多様な進路に応じた幅広い知識と教養を養う。
- 習熟度別・少人数授業の実施や、ガイダンス、教育相談等の充実を図り、個々の生徒に応じたきめ細やかな指導を行う。
- 自ら学ぶ意欲を高め、思考力・判断力・表現力を育成し社会の変化に主体的に対応できる能力の育成を図る。
- 特別活動の充実を図り、生徒の自主的な活動を助長し、個性の伸長と豊かな人間性の育成に努める。
- 観点別評価を適正に行い、教師が指導の改善を図るとともに、生徒自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにする。
- 家庭や地域との連携を深めながら、社会の一員として協働していく資質やチャレンジ精神を高める。

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒
- 基本的な生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒